

様式第1号 (第7条関係)

会 議 録

会 議 の 名 称	平成29年度 御宿町地域公共交通会議		
開 催 日 時	平成30年1月22日 (月) 13時30分 開会 14時00分 閉会		
開 催 場 所	御宿町役場 中会議室		
会 長 氏 名	井上 秀樹		
出 席 者 氏 名	<ul style="list-style-type: none"> ・御宿町長 ・一般乗合旅客自動車運送事業者 (代理) ・住民又は利用者の代表 ・住民又は利用者の代表 ・国土交通省関東運輸局 千葉運輸支局 首席運輸企画専門官 ・小湊鉄道労働組合書記長 ・夷隅土木事務所長又はその指名する者 (代理) ・いすみ警察署長又はその指名する者 ・千葉県総合企画部交通計画課 企画調整班班長 (代理) 一般社団法人千葉県バス協会 専務理事 	<ul style="list-style-type: none"> 石田 義廣 田中 雄一 井上 秀樹 堀川 賢治 中村 光秀 古市 茂雄 杉山 及川 竜昭 稲葉 晋平 花崎 幸一 	<ul style="list-style-type: none"> 委員 委員 委員 委員 委員 委員 委員 委員 委員 委員
欠 席 者 氏 名	<ul style="list-style-type: none"> ・一般社団法人千葉県タクシー協会 常任理事 外房支部長 ・東日本旅客鉄道株式会社 勝浦駅 駅長 	<ul style="list-style-type: none"> 松本 眞 成田 誉紀 	<ul style="list-style-type: none"> 委員 委員
事 務 局 氏 名	<ul style="list-style-type: none"> 企画財政課 保健福祉課 	<ul style="list-style-type: none"> 田邊 義博 市原 茂 柴原 進一 埋田 禎久 伊藤 広幸 	<ul style="list-style-type: none"> 課長 主幹 主査 課長 主幹

会 議 事 項	1. 開会 2. 議題 (1) 乗合運行 (エビアミー号) の利用状況 3. その他 4. 閉会	2 会議結果 全議案原案のとおり可決
会 議 の 経 過	別紙	
会 議 資 料	<ul style="list-style-type: none"> ・御宿町地域公共交通会議次第 ・資料1 御宿町乗合運行の利用状況 ・資料1-1、1-2 利用状況のグラフ ・資料2～4 事業評価シート ・委員名簿 	
その他必要事項		
会 議 録 の 確 定		
確 定 年 月 日	記 名 押 印	
平成30年 1月29日	会長 井上秀樹	

発 言 者	発 言 内 容
事務局	<p>ご案内の時刻がまいりましたので、ただいまから御宿町地域公共交通会議を開催します。本日は、皆様ご多忙の中多数の方々にご出席いただきありがとうございます。</p> <p>はじめに、資料の確認をさせていただきます。資料1、資料1-1、資料1-2、資料2、資料3、資料4及び名簿です。</p> <p>次に、代理出席のご案内をいたします。</p> <p>(代理) 小湊鉄道 久我専務取締役の代理で田中様、 夷隅土木事務所 山本所長の代理で杉山様、 千葉県総合企画部交通計画課企画調整班 岡崎班長の代理で稲葉様 にご出席いただいています。</p> <p>それでは、議事進行は要綱第6条第1項により、井上会長に議長をお願いいたします。</p>
井上会長	<p>皆さんこんにちは。井上です。本日はお忙しい中、本会議にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。本日の出席委員数は、会議の成立要件の過半数を満たしていますので、会議が成立していることを御報告します。</p> <p>それでは、議題1「エビアミー号の利用状況について」を議題とします。</p> <p>エビアミー号の運営は国の補助事業で実施しています。よって、毎年、事業評価を行い改善していくスキームとなっています。それでは事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>議事1の「エビアミー号の利用状況について」説明します。</p> <p>まず、議事1をご説明する前に、御宿町の乗合運行事業の概要を説明します。</p> <p>資料2をご覧ください。御宿町の乗合運行は、町内全域を対象に10人乗りの車両に乗りあって移動するもので、平成26年10月から運行しています。ルートは定めず、電話予約で自宅まで迎えに行き、町指定の共通乗降場所13箇所乗降できる仕組みです。</p> <p>資料1をご覧ください。こちらは実績を前年比較したものです。上段は各年度の合計を比較しています。</p>

事務局

その下の表は月別集計です。国庫補助を受けている事業であるため、各年度10月から9月までの12か月の期間で集計しています。

利用者の実績を平成29年度と28年度で比較しますと、平成29年度は4,789人、平成28年度は4,702人となり、プラス87人となりました。収入を比較しますと、平成29年度は1,330,900円、平成28年度は1,341,000円となり、マイナス10,100円となりました。

平成29年度の新たな取組みとしては、認定子ども園の開設に合わせて共通乗降場所を1箇所追加しました。また運行ダイヤを改正しました。

資料3をご覧ください。

こちらは国に提出している事業計画の目標数値です。資料中段の定量的な目標では、利用者1日平均を14人見込んでいましたが、実績は13.3人で、計画を下回りました。また運賃収入も141万6千2百円の計画に対し8万5千3百円減の133万9百円となりました。

国に提出している事業計画では、エビアミー号の利用者が毎年微増でもあがる計画で作成しています。現状をみますと、利用者が右肩あがりに伸びていく傾向にありませんので、国に提出している計画数値を現状に合わせてながら、持続可能な地域交通を確保したいと考えています。

資料4は、事業内容・評価を一覧表にまとめたものです。表中真ん中④事業実施の適切性においては、計画に位置付けられたとおり実施されたので、『A評定』としました。

⑤目標・効果達成状況においては、利用数が計画上14人のところ、実績は13.3人でした。目標を達成できなかったとして『C評定』としました。

実績と計画を比較しますと、実績は目標数値を下回りましたが、安全運行を第1に持続可能な地域公共交通を引き続き実施したいと考えています。

以上で説明を終わります。

井上会長	<p>ただいま、事務局から説明がありました。ご意見ありますでしょうか？</p>
稲葉委員	<p>資料4の目標・効果達成状況が「C」となっていますが、ほかにどのような基準がありますか？</p>
事務局	<p>この基準は国が定めたもので、3つの基準項目があります。「A」は事業が計画に位置づけられた目標を達成した場合。「B」は事業が計画に位置づけられた目標を達成できていない点があった場合。「C」は事業が計画に位置づけられた目標を達成できなかった場合です。</p>
堀川委員	<p>資料3 定量的な目標・効果と達成状況（計画と実績の比較）をみますと、利用者数が伸び悩んでいます。高齢化の進展に伴い免許証返納などが増え、エビアミー号の利用者は増加すると思いますがこの状況を分析し対応する必要があると思います。</p>
事務局	<p>当初、町では毎年利用者が伸びる想定で計画を策定しました。しかし、現在は年平均13人～14人の利用者数で安定し推移しています。免許証の返納等によりエビアミー号の利用者が増加する要因はありますが、利用者の急激な伸びは見込んでおりません。そのため、国に提出している計画数値を現状に合わせながら、持続可能な地域交通を確保したいと考えています。</p>
井上会長	<p>ほかにご意見はございませんか？</p> <p>ないようですので、議題1「エビアミー号の利用状況について」を終了します。</p> <p>次に、その他ですが、なにかございますか。</p>

事務局	<p>次年度ですが、さきほどもご説明しましたが、車両の更新と車の走行位置がわかる仕組みを導入したいと考えています。車両は、自動スライドドアと自動ステップが装備されたものを考えています。車の走行位置がわかる仕組みは、予約された方が車を待っている間の不安を解消するためのものです。</p> <p>高齢者の利用が多いため、利用者が安全に利用できるように取組みを進めたいと考えています。</p>
井上会長	<p>ほかにご意見ありますでしょうか？ないようです。</p> <p>それでは本日の議題を終了します。</p> <p>ありがとうございました。</p>

(会議経過)

会議の名称 御宿町地域公共交通会議

開催日時 平成30年1月22日(月) 13時30分

出欠席者名簿

委員氏名		出欠等	委員氏名		出欠等
会長	井上 秀樹	○	委員	花崎 幸一	○
副会長	堀川 賢治	○	委員	中村 光秀	○
委員	石田 義廣	○	委員	代理 稲葉 晋平	○
委員	代理 田中 雄一	○	委員	成田 誉紀	×
委員	古市 茂雄	○	委員		
委員	代理 杉山	○	委員		
委員	及川 竜昭	○	委員		
委員	松本 眞	×	委員		

(敬称略)

出席10名 ・ 欠席2名

凡例 ○出席 ×欠席